

財務部

第26回財務行政モニター会議を開催

Zaimubu

財務部では、5月31日に「第26回財務行政モニター会議」を開催しました。

この会議は、財務省の重要施策を各界各層から選定した財務行政モニターに情報提供を行い、施策の浸透を図るとともに、施策に対する意見や反響等を聴取して適切な運営に資することなどを目的に、毎年開催しています。

今回は、「地方が財務局に求めること、期待する役割等」として、①財務部に求める地域連携のあり方、②東日本大震災への対応についての2つをテーマに、財務省・金融庁関連の各業務における地域連携の状況と、大震災に対する財務部の取組みについて説明し、それに関する意見等を伺いました。

5名の財務行政モニターの方々からは、地域連携のあり方について、「行政財産の壁面を公共広告に利用」、「各省庁にまたがる事業が実施される基地返還跡地利用において、沖縄総合事務局の総合力の

発揮を期待」などの意見が出されました。

また、東日本大震災への対応については、「沖縄総合事務局の震災対策のシミュレーションが必要」、「震災の復興では、被災した子供達の教育に重点を置いた施策を実施すべき」、「震災対応情報の積極的な提供が必要」など、様々な意見・提言等を頂き、非常に有意義な会議とな

りました。

財務行政モニターから頂きました貴重な意見・提言等については、財務本省で取りまとめのうえ、沖縄総合事務局を含む全国の財務局に還元することにより、今後の行政運営の参考にしていくことにしています。



開発建設部

「まるごと沖縄クリーンビーチ2011」オープニングセレモニーを開催

Kaikenbu

沖縄クリーンコーストネットワーク(事務局:第十一管区海上保安本部環境防災課、沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課、環境省那覇自然環境事務所、沖縄県環境生活部環境整備課)は、6月1日(水)から7月31日(日)までの期間で「まるごと沖縄クリーンビーチ2011」キャンペーンを開催しています。

6月4日(土)には、豊崎美らSUNビーチでオープニングセレモニーを行いました。当日は、天気にも恵まれ、昨年を上回る660名の方が参加し、清掃活動を行いました。

キャンペーン期間中は県内各地のビーチ等で清掃活動を行っており、清掃活動以外にも、沖縄美ら海水族館や本島内の大型量販店等で海洋環境パネル展を開催しています。



オープニングセレモニーの様子



海岸清掃の様子

清掃活動の詳細な情報については、沖縄クリーンコーストネットワークブログ(<http://blog.canpan.info/occn/>)にてご確認ください。

農林水産部

ファーマーズマーケット(農産物直売所)が 相次いでオープンしました

Nourinsuisan

4月9日に石垣市においてファーマーズマーケットやえやま「ゆらていく市場」が、4月23日には読谷村において読谷ファーマーズマーケット「ゆんた市場」がオープンしました。両施設は、国の支援を受けて、JAおきなわが整備しました。

ファーマーズマーケット(農産物直売所)では、生産者自ら農産物を持ち込み、自ら価格を設定し、店頭で販売されます。また、POSシステムにより、販売情報が1日に数回、生産者に提供され、販売状況により新鮮な農産物が補充されます。

こうしたファーマーズマーケットでは、消費者にとっては地域の新鮮な農産物を購入することができるとともに、生産者が売り場で農産物を並べながら、農産物の特徴や調理方法を消費者に直接伝えることができるなど生産者と消費者の「顔が見える」

交流が深まることにより、生産者の意欲を高めることに繋がります。さらに、最近では新たな観光スポットとして注目されており、ファーマーズマーケットは地域の特産物をPRする場にもなっています。

施設の名称(愛称)は、公募により決定されました。それぞれの愛称に込められた願いとともに地域の独自性を生かしたファーマーズマーケットに発展することが期待されます。

ゆらていく市場(石垣市)



愛称(ゆらていく)の由来:よってらっしゃい



ゆらていく市場の内部の様子

ゆんた市場(読谷村)



愛称(ゆんた)の由来:ゆんたく(おしゃべり)
ゆんたんだ(読谷山)



ゆんた市場の内部の様子

農林水産部

六次産業化法に基づく総合化事業計画の 第1回認定証交付式を行いました

Nourinsuisan

「六次産業化法に基づく総合化事業計画の第1回認定証交付式」を、6月3日沖縄総合事務局において行いました。

今回の認定は、平成23年3月1日に全面施行された「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」(六次産業化法)に基づき申請された「総合化事業計画」について、本法施行後初めて6件の認定を行いました。

本認定を受けると、新スーパーS資金(短期運転資金)等の融資対象となるほか、新商品の開発や販路拡大に対する補助や6次産業化プランナーによる事業計画実施のアドバイス等の支援を受けることができます。

なお、沖縄総合事務局では、引き続き六次産業化法に基づく事業計画の申請を受け付けています。興味のある

方は、下記の6次産業化総合相談窓口までお問い合わせ下さい。

【認定された農林漁業者】

農業生産法人
有限会社 大嶺ファーム

農業生産法人
有限会社 南の風

農業生産法人
株式会社 あいあいファーム

農業生産法人
株式会社 クックソニア

農業生産法人
株式会社 みどりファーム

農業生産法人
有限会社 やえやまファーム

6次産業化総合相談窓口

沖縄総合事務局
農林水産部食品・環境課
勢理客、来間、呉屋
那覇市おもろまち2-1-1
那覇第2地方合同庁舎2号館8階

TEL: 098-866-1673



経済産業部 「第2回沖縄中小企業海外展開支援本部会議」を開催

Keizaisanyoubu

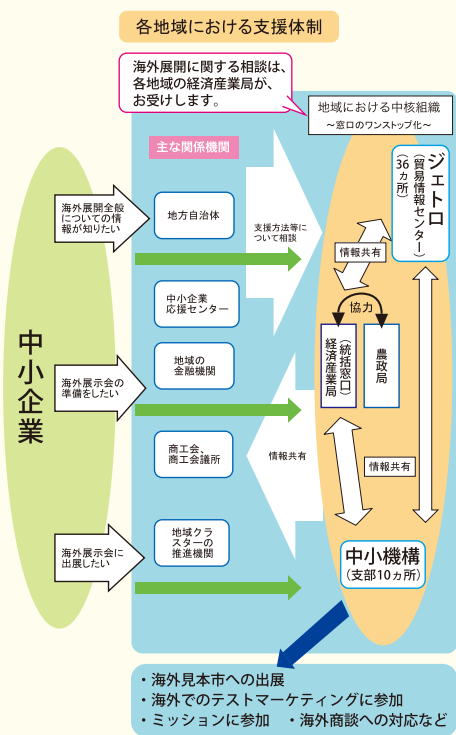
当局においては、中小企業海外展開支援会議(議長:経済産業大臣 海江田万里)の設置を受け、平成22年10月に沖縄中小企業海外展開支援本部(本部長:沖縄総合事務局経済産業部長 山内徹)を設置し、管内の中小企業の海外展開支援に取り組んでいるところで、平成23年5月12日に、第2回沖縄中小企業海外展開支援本部会議を開催しました。

現在、アジアをはじめとする新興市場は、中間所得者層の拡大によって著しい成長を見せており、中小企業の海外展開に対するニーズが高まっていますが、大企業と比べると中小企業の輸出の割合は低い状況です。

今回開催した会議においては、構成メンバーである各支援機関の取り組みの他、現状として、東日本大震災の影響等についても情報共有を行いました。

また、各機関が連携して中小企業の海外展開を更に促進していくために、①支

援機関間の連携強化及び情報発信、②「沖縄ブランド」構築への支援及び知的財産の保護、③商社機能の強化及び中小企業の輸出ノウハウのスキルアップへの支援等を内容とする「沖縄中小企業海外展開支援行動計画」を策定しました。



経済産業部 「平成23年度第1回沖縄地域知的財産戦略本部会議」を開催

Keizaisanyoubu

平成23年5月30日、那覇第二地方合同庁舎にて、沖縄地域知的財産戦略本部会議を開催しました。

この会議は、地域における知的財産に関する取り組みとして、関係機関との連携及び情報共有を進め、中小企業、大学等への知的財産権制度の普及等を一層促進するために、開催しているものです。

今年度は、平成18年3月に策定した「沖縄地域知的財産推進計画」を「新成長戦略」及び「沖縄地域経済産業ビジョン-中間報告」等の提言を踏まえて、見直すこととし、(1)沖縄感性・文化産業振興への支援、(2)コンテンツや伝統文化等の発信によるブランド力向上への支援、(3)農林水産物等の地域資源のブランド化への支援、(4)中小企業の海外事業展開へ

の支援といった新たな方針を本計画に反映していく方向性について、審議し、承認されました。

この方向性を踏まえ、同本部会議は、新たな「沖縄地域知的財産推進計画」の今年12月の策定・公表に向け、作業を進めていく予定です。



お問い合わせ先

沖縄総合事務局 経済産業部
地域経済課 特許室 與那嶺、鯉沼

TEL: 098-866-1730
FAX: 098-860-1735

運輸部

平成23年度陸運及び観光関係功労者沖縄総合事務局長表彰式

Unyubu

平成23年5月16日(月)、沖縄都ホテル虹雲の間において、関係者多数の出席のもと、平成23年度陸運及び観光関係功労者沖縄総合事務局長表彰式が行われました。

本表彰は、県内において自動車運送事業、自動車貸渡事業、自動車整備事業及び自動車販売事業の陸運関係事業並びに観光関係事業に従事する役員、従業員で当該事業に対する功績が顕著であった方、また、永年にわたり業務に精励し、勤務成績が優秀な方に対し毎年表彰を行うものです。

今年度の受賞者は、事業役員9名、団体従業員3名、事業従業員5名、運転者7名、整備士等3名の計27名の方で、沖縄総合事務局長から受賞者1人1人に対し、永年の功績に対する表彰状が授与されました。

表彰後、合資会社共和バス無限責任社員の新里哲氏は「長年にわたる業務の中で、日々の苦難はあったが、事業の公共的、社会的使命とその責務の重大さを顧みした場合、今日までこの業務に専念できたことを誇りと感じている。受賞は多くの人の励みとなり、大きな希望を与えるものと確信している。」と喜びを語られました。



運輸部

平成23年度陸運関係功労者陸運事務所長表彰を開催

Unyubu

6月16日(木)沖縄総合事務局陸運事務所において「平成23年度陸運関係功労者表彰」の表彰式を行いました。

本表彰式は、県内において自動車関係事業(バス・タクシー・トラック事業、貸渡事業、販売事業、整備事業等)に従事する役員、従業員等で当該事業に対する功績が顕著であった者及び永年にわたり業務に精励し勤務成績が優秀な者に対し毎年行われております。

今回の表彰は、事業者団体役員1名、事業役員4名、従業員8名、自動車運転者13名、自動車整備士等7名の計33名と自動車関係事業のうち使用済み自動車を適正に処理する等環境対策に積極的に取り組んだ優良事業場1社に対して授与されました。

宮平所長は、被表彰者へのあいさつの中で「多年に亘り陸運関係事業に精励されとともに、それぞれの分野で長年培ってきた豊富な知識と技能を発揮して安全

で質の高いサービスを提供し、今後とも業界のレベルアップを図っていただくよう期待したい」と激励し、表彰状を授与しました。

表彰後、被表彰者を代表して事業役員で受賞した宇根電機代表者の宇根良行氏は「本日の受賞を励みに、尚一層研鑽を重ね業界の良き指導者として精進するとともに、社会の信頼に応えられるよう業務に精励し、事業の発展に尽力していきたい」と抱負を述べました。



表彰状の授与



優良事業場現地調査



バス事業関係被表彰者